



## DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

### 予選レポート

**2020/8/30 Rd-1 ツインリンクもてぎ**

天候：晴れ 気温：36℃ 出走台数：19 台

COVID-19 新型コロナウイルス感染対策として、2020 シーズンのスーパーフォーミュラは、予選と決勝を同日に開催するワンデー開催となった。

2 グループ制が導入されたノックアウト第 1 予選。

A 組の山本選手はシグナルグリーンと同時にコースイン。ブレーキや車のウォームアップと確認を行うと、すぐにピットインし新品タイヤを装着してタイミングを待つ。残り 3 分でコースインした山本選手は、他の車両とは異なり計測 1 周目のタイムアタック。最終セクターでトラフィックに引っかかる場面もあったが、1 分 31 秒 895 を叩き出しトップに立つ。その後 1 台が上回り 2 番手で第 2 予選へ。

B 組福住選手も、山本選手と同じ戦略。グリーンと同時にチェックランを行い、残り 4 分を切ってからコースイン。計測 1 周目アタックをし、1 分 31 秒 440 でトップ通過した。迎えた第 2 予選。14 台が 7 分のセッションでアタックを行うため、コースインのタイミングがカギとなる。第 1 予選同様、グリーンシグナルと同時に DOCOMO TEAM

DANDELION RACING の 2 台はチェックラップを行ない、新品タイヤに交換して残り 3 分を切ったところでコースイン。他車が 2 周目にアタックする中、1 周目アタックを行った。この戦略が裏目に出たか、トラフィックに追いついてしまった両ドライバーはペースを上げられず、福住選手 9 番手、山本選手は 14 番手と、共に第 2 予選で終えることとなってしまった。

**5：山本選手 予選 14 位** (第 1 予選 A 組 2 位 第 2 予選 14 位) HONDA 勢 4 位

第 1 予選では非常に感触良く、自信を持って第 2 予選に臨んだのですが、タイヤを十分にウォームアップできず、自分と車の本来の力を出せずに第 2 予選で終えることとなったのはとても残念です。結果的に、予選戦略に柔軟性をもって対応できれば結果はかなり違ったと思います。この点は課題ですね。基本的にピットインのない明日の決勝は、14 番グリッドと厳しい位置からスタートしますが、チーム総合力で出来るだけ多くのポイントを獲得したいです。

**6：福住選手 予選 9 位** (第 1 予選 B 組 1 位 第 2 予選 9 位) HONDA 勢 2 位

走り始めから車の仕上がりは非常に良く、予選上位に自信もありました。タイヤの使い方に悩んでいた部分もあったのですが、1 周目のアタックを選択して第 1 予選を首位でクリアできました。しかし第 2 予選ではクリアラップを見つけられず実力発揮できませんでした。今大会はスプリント勝負になります。まずはスタートを決め、35 周をしっかりと戦って上位フィニッシュを目指します。